

# 第1回 麺-1祭り 館林

## 2日間の開催で3万人の賑わい

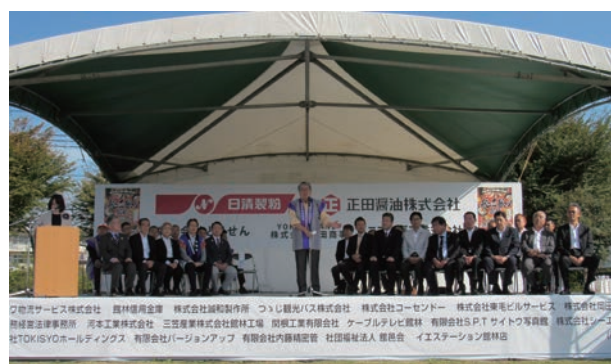


「第1回麺-1祭り館林」（同実行委員会主催）が10月18日（土）、19日（日）の両日、館林城ゆめひろばで開催され、約3万人の来場者で賑わった。

同イベントは昨年開催10回目を迎えた「麺-1グランプリ」の後継となるイベントで、館林市が「麺のまち」であることを全国にアピールする目的で開催されている。「麺-1グランプリ」からの大きな変更点は、これまで実施されていた投票を廃止し、出店者の順位付けを行わない点。来場者は会場内の食券売場で食券を購入し、麺料理1杯と交換する。店舗ごとに別料金で追加できるトッピングも設けられており、来場者は何度も食券を追加購入するなどして多くの麺を味わっていた。

初開催となった今回は、らーめん8店、やきそば8店、うどん5店、パスタ2店、そば2店の計25店の麺料理店に加え、新たに店出が可能となった飲物・デザート販売する5店が出店した。来場者は様々な麺料理に加え、デザートや飲み物もお腹いっぱいになるまで楽しんだ。

また、イベント開催中は多くのステージイベントが会場を盛り上げた。Menko i ガールズによる書道パフォーマンス・ライブステージ、YOKOTAバンドやザ・ウドニーズのライブ、八木節や和太鼓のパフォーマンスなど恒例のステージイベントに加え、新たに市内の高等学校による学校紹介や部活動の成果発表、〇×クイズやケーブルテレビ館林のビンゴ大会などが開催された。



▲開会式であいさつする正田会頭



▲Menko i ガールズとミス館林フラワーレディによる販売カウントダウン